

外国人居住者も多く国際色豊か。それゆえカナダの都市中、もっともアメリカ的ともいわれている。

モントリオール

国際都市「北米のパリ」

一八三三年に市制をしいて以来、国際都市として発展した。一九七六年、オリンピックが開催されたことは、まだ記憶に新しい。「北米のパリ」と呼ばれるほどフランス文化の影響が色濃く、住民の三分の二がフランス系。

一大商工業都市で、地上には周囲を圧倒する高層ビル群、地下には何マイルにもわたって地下街が広がっているが、その近代的な建物と好対照をみせる古き良き街並も残されている。また、緑も多く、総面積の一〇パーセント近くが公園で占められている。

ケベック・シテイ

ロマンチックで絵画的な町

カナダで最も古い重要な港であり、また、ケベック州において、モントリオールに次ぐ第二の産業都市でもある。

カナダにおけるフランス文化の中心地としてフランス的色彩が強く、そのせいか、十七、十八世紀のヨーロッパの都市

を思い出させる絵画的、ロマンティックな雰囲気をもつ。市民の大半が使う日常語はフランス語だが（ただし、英語も話す人が多い）それが、この町のひとつの魅力となっている。

ニューブランズウィック州

豊富な自然と由緒ある歴史

カナダのピクチャー・プロピンスと呼ばれるように、神秘的な川や光り輝く湖、そして荘大な森林など、魅力ある自然に満ちている。州都フレデリクトンは、セント・ジョン川の東に開け、昔はフレデリック・タウンと呼ばれていたように、

い歴史を持つ、ニュー・ブランズウィック大学やセント・トーマス大学がある。

三方を海に囲まれているため、変化に富んだ海岸線を持つファンディ国立公園をはじめ、海岸行楽地が多い。州都フレデリクトンには、ゴシック建築のキリスト教会大聖堂、王立騎馬警察州本部のあるジョージア朝風の建物、旧知事邸など重厚な建物が多い。

プリンス・エドワード・アイランド州

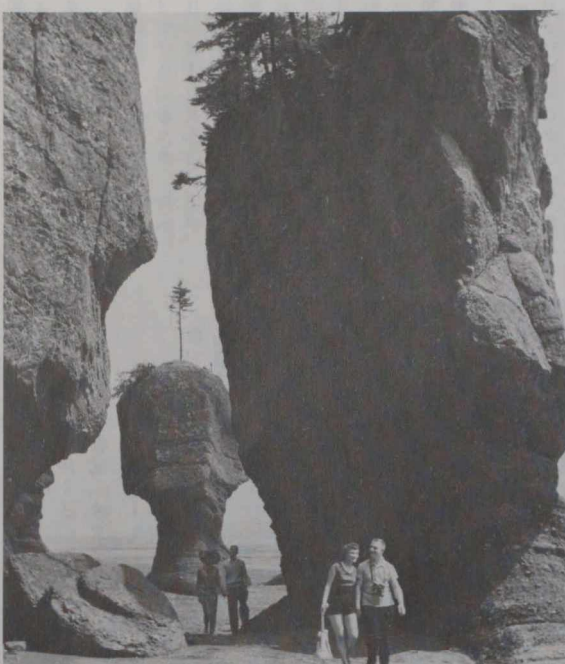
伝説と「赤毛のアン」とリゾートの島

インディアン神様グルースキャップが発見したという、

伝説の多い島。セント・ローレンス湾に浮かぶカナダで最も小さい州で、島の端から端まで車でわずか四、五時間。モンゴメリの小説「赤毛のアン」の舞台であることは有名。

一名、庭園州」ともいわれ、温暖な気候と美しい自然に恵まれたリゾート地

もあり、起伏豊かな丘、緑の牧場、白い砂浜と大西洋の青さが訪れる人の心を魅了する。



ノバ・スコシア州

カナダのスコットランド

大部分を海に囲まれた細長いこの州はスコットランドの影響の強い州。フランス系のアカディア人が一六〇五年に開いたポートロイヤルルイ十五世が十八世紀に築いたルイスバーク・アナポリス、州都ハリファックスの星形城郭など歴史的に貴重な遺跡が多い。

州全体が大きなレジャーランドで、湖や川のほとり、海岸の広い砂浜などに数々のキャンプ場がある。特に釣りマニアにはニジマスの大物がとれ、サケの釣れる溪流は三百余を数える。また、毎年大西洋上ヤーマス沖で開催される国際マ釣り大会は世界でも有名。

ニューファンドランド州

北米最古の英国植民地

カナダで最も新しい州であり、また北米最古の英国植民地でもある。一〇〇一年にバイキングが最初の足跡をしるし、以後、ポルトガルをはじめ数多くの人種がこの地を踏んだ。

ここには世界三大漁場の一つであるグランド・バンクがあり、世界各地から漁夫がやってくる。州都セント・ジョンズは北アメリカで最も古い歴史を持つ都市であり、一四九六年にセント・ジョーンズに発見されて以来、三度の戦火にも耐え、今も天然の良港として栄えている。